

令和7年度 課の運営方針書

新南陽総合支所 市民福祉課

1 課の運営方針

【課の使命】

住民の身近な総合行政機関として、市民に寄り添った対応と満足度の高い行政サービスを提供します。

【課の目標】

- ① 市民満足度の向上を図ります。
来庁者に対し積極的な声掛けや親切で丁寧な対応を行うとともに、法令等に基づいた正確な事務処理と待ち時間が最小限となるよう迅速な対応を実施します。
- ② 職員間の相互連携を図り、さらなる業務体制の強化を図ります。
担当間の情報共有や相互連携により、総合窓口の強みを生かしたワンストップサービスの提供などを図ります。また、災害対応や選挙事務については部内の協力体制を強化し、市民の安心安全の確保やサービスの効率化に努めます。
- ③ スマートワークに向けペーパーレスの取組を推進します。
業務用ノートパソコンを最大限活用し紙資料の削減や回覧文書等の取扱いを見直しペーパーレスの取組を推進します。

【行政経営への取組み】

事務マニュアルの適宜見直しにより、行政サービスの適性化、事務処理の効率化、職員負担の軽減を図ります。また、職員の多様な働き方に応じたワーク・ライフ・バランスの推進に取組み、職員が意欲的に仕事に取り組める環境整備に努めます。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

- (市民生活担当)
マイナンバー関連や住民異動、戸籍届に関する業務、収納業務、生活衛生関連業務等、正確かつ迅速な事務処理を実施し、来庁者満足度の高いサービスを提供します。
- (保険年金担当)
国保、年金、後期高齢者医療、介護保険について、本庁担当課と連携した申請手続や相談対応など、地域住民が健康で安定した生活を送るための行政サービスを提供します。
- (福祉担当)
本庁担当課と連携し、「こどももんなか社会」の実現に向けた様々な制度の申請手続や相談に対応します。また、生活困窮者や障害者・高齢者等の地域の生活弱者が安心して自立した生活を送るための福祉サービスを提供します。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	18 人	うち	正職員	14 人	・	会計年度 任用職員	4 人	人件費	正職員	101,780 千円	会計年度 任用職員	千円
-----	------	----	-----	------	---	--------------	-----	-----	-----	------------	--------------	----

※R5職員平均給与(7,270 千円)ベース ※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	0 千円	歳出予算額	0 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	0 事業
-------	------	-------	------	-------------	---------	------

4 課の中期目標（優先順）第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	8 行政経営 1 持続可能な行政マネジメントの実践 4 適正で効率的な事務執行	・積極的な声掛けや迅速なサービスの提供により市民満足度の向上を図る。 ・業務の熟知、応対技術の研鑽により正確で分かりやすいサービスの提供を行う。 ・職員間の相互連携により業務の効率的、効果的な遂行を実施する。